

『その実を残す』

ヨハネ 15:16, 17

～あなたはどんな実を結んでいますか？～

今年の新年に私達は1年のテーマを決めました。そのテーマを忘れず、良い実を残して来られたでしょうか。本来ならもう今が収穫の時で、この年末には良い実が残っていなければなりません。しかし、今まだそれが出来ていなくても大丈夫です。あと3ヶ月、あなたが今年決めたテーマが1つでも達成できれば良いのです。実りの秋、収穫は楽しいものです。収穫する食物はどうしてあんなに美味しいのでしょうか。それはただ人間の為にあるものではありません。その種を残し子孫を反映させる為です。しかし、種を蒔けば必ず実になるかというところではありません。中には発芽しない物もあります。良い種を蒔かなければ良い実はなりません。私達の人生も同じです。私達にはそれぞれ神様が用意して下さったテーマがあります。あなたはどのような実を結んでいるのでしょうか。あなたの立てた志は良い実を残し、良い種を蒔く事ができているのでしょうか。今日のメッセージが実践出来ていなければ良い種を蒔いていても良い実を残す事はできません。もし、何の為かを見失っていたり、中途半端な人生を送っているとしたら、その実は腐ってしまいます。実が腐ってしまえばその実はそこで絶えてしまいます。そのような事にならない為にそして、良い実を残す為に**①自分を良い木に!** (マタイ 7:16~19) あなたは今どんなきでしょうか? 周りの人から見てどんな木に見えているのでしょうか? 同じ木でもかろうじて生きている木もあれば死んでいる木もあります。どうせなら青々と葉を茂らせた力強い木になりたいものです。良い木でなければ良い実はなりません。ですから神は良い木(神)に接ぎ木されなければならないと語っておられます。主はぶどうの木、私達は枝です。とあるようにあなたの土台が崩れているのなら、もう一度良い木に接ぎ木し直さなければなりません。(ヨハネ 15:4・5) 良い木に繋がっているかどうかは、自分がどのようなテーマで生きているかが自分でよくわかっているかどうかです。テーマがわからず生活している程空しいものではありません。その為にはまず自分達を選ばれたと知る事です。あなたが選んだのではなく、神があなたを選ばれたのです。選ばれたと知るとは私達自身をしっかりと持つという事です。どの幹(土台)に属しているのか、しっかりと知っておかなければなりません。良い木になるとは自分を愛する事です。選ばれたのは神ですがそこから良い木に繋がるのはあなた次第です。それを知った上で**②自分に死ぬ。**(ヨハネ 12:23~25) あなた自身の欲の為に生きるのではなく、どんな小さい事でも一つ一つの事に「何の為なのか」をしっかりと考えて行動しなければ、自分を見失ってしまいます。それどころか『自分の命を愛する者はそれを失い・・・。』と聖書に書かれてあります。ですから、自分に死ぬという事は自分自身にとっても大切な事です。自分に死ぬとは自分に襲ってくる恐怖に打ち勝つ事です。自分に死に自分が主と共に立てた志を握った上で出て行けば神の栄光を表す事ができます。そうでなければ、どこに行っても神の栄光を表す事はできません。自分に死に(打ち勝ち)自分がすると決めた事を成し遂げる力を得ましょう。またあなたは既にその力を得ているという事を知って欲しいのです。**③出所を変える。**(マルコ 4:19) 良い木に接ぎ木されたら今度はどんな所に自分を置いているのか考えてみましょう。きちんと日があたる良い所に自分を置いているのでしょうか。私達が人に言葉を発する時、どのような基から、その言葉が出ているのでしょうか。世の心遣いから心とは違う言葉を発していないのでしょうか。本当にその人の為を思って接する事が出来ているのでしょうか。種がいばらの中に落ちてはいないかもう一度思い直しましょう。御言葉を聞いているようで聞いていなければ意味がありません。私達が**①良い木になり、神に選ばれた事を知り②自分に死ぬ事で③この世の心遣いではなく神の思いで人や環境に正しく対処する事ができるようになります。**そうなる人と人を神の愛で愛する事ができます。それが出来て初めてあなたがイエスの名によって神に求めるものは何でも神があなたにお与えになるのです。あなたが残そうとしている実は大丈夫ですか。腐りかけたり落ちそうになったりしていませんか。そのような実に種は残りません。種が地に落ちなければ実を残らず、あなたの人生は無駄なものになってしまいます。あなたの種が絶えるという事はあなたの恵みが絶えるという事です。今日の前で起こっている出来事、過去に自分が蒔いた種が良い実を結んでいないのなら、原因をしっかりと見極め、あなたの考え、あなたのやり方を改めなければなりません。いつまでも言い訳をしてはいけません。今こそしっかりと神の声に耳を傾け1つ1つ大切に日々を積み重ねていきましょう。あなたは自分に与えられた種(恵み)を絶やしてはならないのです。